

【資料②】各国の金利指標を巡る動向（LIBOR5 通貨）

	米ドル	英ポンド	スイスフラン	ユーロ	日本円
IBOR	LIBOR (2021 年末以降停止?)	LIBOR (2021 年末以降停止?)	LIBOR (2021 年末以降停止?)	LIBOR (2021 年末以降停止?) EURIBOR (2019 年 4Q 迄に改革予定)	LIBOR (2021 年末以降停止?) TIBOR (2017 年 7 月改革完了)
RFR	翌日物国債 GC レート (SOFR)	無担保 O/N 物レート (SONIA)	翌日物 GC レート (SARON)	市中協議実施済 ^{注1}	無担保コール O/N 物レート (TONA)
検討体 (事務局)	Alternative Reference Rates Committee (FRB・NY 連銀)	Working Group on Sterling Risk-Free Reference Rates (BOE・FCA)	National Working Group on Swiss Franc Reference Rates (SNB)	Working Group on Euro Risk-Free Rates (ECB)	日本円金利指標に 関する検討委員会 (日本銀行)
検討体の 参加業態	金融機関、保険会社、資 産運用会社、事業法人、 インフラ機関、業界団体 等	金融機関、保険会社、資 産運用会社、事業法人、 年金基金、インフラ機関、業 界団体 等	金融機関、保険会社、イ ンフラ機関、業界団体、企 業財務専門家協会 等	金融機関、資産運用会 社、インフラ機関、業界団体 等	金融機関、保険会社、資産 運用会社、事業法人、イン フラ機関、業界団体 等
検討体 傘下の グループ	①移行計画、②RFR のター ムレート、③変動利付債、④ 住宅・消費者ローン、⑤商 業ローンと同仕組債等計 11	①シ・ローン、②債券、③年 金・保険、④RFR のター ムレート、⑤先物（このほか 2 グループを設立予定）	①デリバティブ・債券、② ローン・デポジット	①RFR のタームレート、②契約 頑健性	①貸出、②債券、③ターム物 金利構築
RFR ベースの タームレート構 築状況 等 ^{注2}	・フォワード・ルッキング なター ムレートとする方向で検討中。 候補は、先物/OIS/クォート ・キャッシュ商品のフォールバック 条項に関する原則を公表（2018 年 7 月）	・フォワード・ルッキング なター ムレートは、OIS 市場をもとに 構築することが適当と の WG の結論を示した市 中協議文書を公表。期限 は 2018 年 9 月 30 日。	・タームレートの構築方法に関 する決定と、ローン契約の フォールバック条項に関する 提言を次回会合で行う 予定（2018 年 10 月末）	検討中	検討開始予定

注 1：候補は、①無担保翌日物金利、②GC レート、③レート。

注 2：デリバティブについては、ISDA が、主な IBOR が恒久的に停止した場合の代替指標（フォールバック）に関する市中協議文書公表。期限は 2018 年 10 月 12 日。